

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年1月29日

住 所 埼玉県白岡市下大崎888

県内企業等の名称 シナネンエコワーク株式会社 白岡リサイクルセンター

代表者役職 氏名 代表取締役社長 神田 勉

シナネンエコワーク株式会社 白岡リサイクルセンター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「未来へ続く社会の構築」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リサイクルセンター生産量あたり二酸化炭素排出量に関する原単位(全拠点の二酸化炭素総排出量/全リサイクルセンター生産量)を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 二酸化炭素排出量原単位: 4.70 kg-CO2/t	<2030年に向けた指標> 二酸化炭素排出量原単位:4.23 kg-CO2/t  <3年後に向けた指標> 二酸化炭素排出量原単位:4.47 kg-CO2/t
社会	社員参加型の地域美化活動を推進する。地域美化活動以外の社会貢献活動も行う。 <(現状値)2023年の数値> ①地域美化活動:6回/年・のべ12人 ②定期的な地域美化活動以外の社会貢献活動:2件/年	<2030年に向けた指標> ①地域美化活動:15回/年・のべ20人 ②社会貢献活動:3件/年  <3年後に向けた指標> ①地域美化活動:10回/年・のべ15人 ②社会貢献活動:2件/年
経済	法令順守、ハラスメント防止等の全社的学習機会の創出および記録(環境経営レポートによる開示も含む)を行う。 <(現状値)2023年の数値> 全社的学習機会の創出および記録:8件/年	<2030年に向けた指標> 全社的学習機会:10件/年  <3年後に向けた指標> 全社的学習機会:8件/年

#### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。